

LONDON 酒SAKE CHALLENGE

2019年5月19日に開催された「ロンドン酒チャレンジ2019」の結果が6月21日に発表された。今回の発表では、大会当日に発表された最高ランクのプラチナ賞18品を除く、ゴールド賞65品と、シルバー賞66品が公開された。

世界市場の多様な視点、価値観から日本酒を評価

ロンドンオリンピックの年、2012年から始まったロンドン酒チャレンジは、欧州初の日本酒品評会であり、日本だけでなくイギリスやアメリカ、ニュージーランドを含む世界各国の日本酒がロンドンに集結。審査員は世界各国で活躍中の酒ソムリエの中から選出された28名。本大会ではブラインドテイastingのみが審査の対象となるが、それとは別にラベル審査も行われた。テイastingノートだけでなく特に酒と合わせる各国料理の提案や、漢字や日本人独特の感性に影響されない世界中の酒ソムリエから見たユニークかつ斬新な評価が寄せられることで、海外に日本酒を売り出そうと考える酒造にとっては貴重な意見となることが期待される。



プレミアム日本酒と日本文化に触れる JAPAN LIFE 開催

同日ロンドン酒チャレンジ終了後、飲料業界関係者及び一般客を招いてレセプションイベントの JAPAN LIFE が開催された。JAPAN LIFE では、プレミアム日本酒の数々を試飲できるだけでなく、日本酒と日本の文化に親近感と理解を深めてもらえるよう日本文化の展示実

演として琴演奏、生け花、書道、ガラス工芸、武道会、陶芸、日本語教室のミニレッスンなどが行われた。参加者は試飲を楽しみながらも、日本文化の展示に見入っていた。また、多くの参加者は試飲して気に入った酒の写真を撮ったりメモを取ったり、酒ソムリエと交流し日本酒談議に花を咲かせるなど、日本酒への興味が深まっている様子が見られた。



酒ソムリエ協会

日本酒の教育と啓蒙活動を行う団体としてヨーロッパで先駆けて設立された。ロンドンを拠点としながら、世界を舞台に、各種イベントを精力的に開催している。当協会は上述の

ような日本酒のプロモーションイベントの他にも、日本酒について学べるレベル別のコースを複数、世界各国 20 都市で開講、日本酒の正しい知識とサービスの普及を目的としている。コース受講生は修了後、各人の専門性を活かしてサービス業や日本酒の貿易業など、各界にて幅広く活躍中。

酒ソムリエ協会公式ウェブサイト：<https://sakesommelieracademy.com/>

内、ロンドンにおける次回コース：酒ソムリエ認定コース 6 月 24、25 日
マスター酒ソムリエ 7 月 1 日

ロンドン酒チャレンジ：<http://londonsakechallenge.com/>

@Sakesommeliers    

コンタクト情報：酒ソムリエ協会 (Sake Sommelier Association)

高橋哉子 (Takahashi, Kanako)

PR & Communications 担当



Email: events@sakesommelierassociation.com